

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています

- 1 デーリイマン10月号 デーリイマン社
牛群検定40年の軌跡4 世界に通用する牛群検定システムつくり上げる
1984年、世界の牛群検定をとりまとめるICAR(アイカー)に、アジアで始めて加盟しました
- 2 全酪新報10月1日号 全国酪農協会
牛群検定ワンポイントレッスンその28 バルク乳の体細胞数管理
バルク乳の体細胞数を調整する牛群検定の活用術を紹介
- 3 酪農ジャーナル10月号 酪農学園大学エクステンションセンター
牛群検定だより(第19回) 牛群改良情報に遺伝的な繁殖形質を追加
新しく空胎日数と受胎率(未経産、初産、2産)の遺伝情報を改良情報に表示しました
- 4 L I A Jニュース9月号 (一社)家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について(その38)
生産乳量を増やそう!
繁殖成績の改善や泌乳持続性の改善が、毎日の生産乳量を増やすメカニズムを紹介

新しい牛群検定解説書が出版されました!

- 1 出版予定の本
「牛群検定クイックチェック～早わかり～」
出版元 (一社)全国酪農協会
著 者 (一社)家畜改良事業団
情報分析センター相原光夫
装 丁 A4 白黒 約150ページ
正 価 2,400円(税込み、送料込み)

- 2 内 容
全酪新報に連載中の「牛群検定ワンポイントレッスン」を中心に再編増補したもの。2年前に出版したデーリイ・ジャパン社「今日も明日も牛群検定が約束するあなたの酪農経営!」は教科書的解説でしたが、今回のものはトラブルを起こした成績表の事例集に相当します。例えば、サイレージを酪酸発酵させてしまうとどういった検定成績になるか?といった本物の事例を掲載しています。

- 3 サンプルページ(試し読み)
当団HPでサンプルページを公開中
[牛群検定情報](#) | [検索](#)

事例集

- 4 購入方法
(一社)全国酪農協会にお問い合わせください
電話03-3370-5341 飯田/松橋
(注意) 先行共同購入は締め切りました



祝！牛群検定40周年

乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナー

乳用牛群検定はオイルショック真っ直中の昭和50年2月に開始され、平成27年に40周年を迎えることができました。現在の酪農情勢は、昨年末のバター不足に代表されるように生乳生産量が減退し、酪農生産基盤の根幹が揺らいできている状況です。酪農は乳牛を健康的に飼育することで成立する産業です。どんなに最新の技術や設備を導入してもその基本は変わりません。乳牛の健康こそが酪農の王道なのです。牛群検定は40年間絶えず、乳用牛の飼養管理のお手伝いをしてきました。そこで、40年の節目を迎える本年に乳用牛ベストパフォーマンス実現セミナーを開催し、40周年を祝するとともに、乳用牛飼養管理の基本を再確認することとしました。こういった取組は、酪農生産基盤の礎を支える乳用牛群検定の責務であり、40周年にふさわしい事業であると確信しているところです。

1 **日程と場所** 平成27年11月19日東京都文京区 東京大学弥生講堂
平成27年12月 2日福岡県福岡市 福岡アクロス

2 **参集予定** 1会場あたり200～300名 **参加費 無料**
牛群検定関係者、酪農家、酪農関係団体（団体、農協等）、教育機関および学生（大学、高校等）、都道府県関係機関（普及所、試験場、家保等）、乳業会社、飼料会社、他

3 スケジュール（東京会場、福岡会場）

1 部	9:45	受付開始
	10:00	ベストパフォーマンス開会 挨拶
	10:20	基調講演（ベストパフォーマンス実現会議 阿部座長）
	11:10	ベストパフォーマンス実現マニュアル紹介（事務局）
	11:50	休憩
	(11:50～)	ブース展示見学
2 部	12:45	優良事例について
	12:50	ベストパフォーマンス事例 発表
		30分×3題（農家事例2戸、指導事例1団体）
	14:35	休憩（10分）
	14:45	表彰（乳用牛群検定全国協議会 会長挨拶）
3 部	15:00	研究講演 60分×2題
	17:00	意見交換
	17:30	終了

4 講演

10:20～11:10

基調講演 「乳用牛のベストパフォーマンス実現のために（仮題）」

乳用牛ベストパフォーマンス実現会議座長

畜産・飼料調査所御影庵

（元 日本大学教授、農林水産省畜産試験場栄養部長）

主宰 阿部 亮 氏

15:00～15:50 **（東京会場のみ）**

研究講演 「乳用牛における繁殖成績向上のための飼養管理（仮題）」

帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター **教授 木田 克弥 氏**

15:00～15:50 **（福岡会場のみ）**

研究講演 「乳用牛のベストパフォーマンスを発揮するための暑熱対策（仮題）」

京都大学 農学研究科動物機能開発学講座 **教授 久米 新一 氏**

16:00～16:50

研究講演 「酪農現場における飼養管理指導の実際（仮題）」

公益社団法人北海道酪農検定検査協会

（元 北海道北見農業試験場、北海道根室農業改良普及センター所長）

参与 田中 義春 氏

※優良事例は決定次第、家畜改良事業団ホームページで案内します

8 参加申込

以下に、お問い合わせください。（定員に達し次第締め切らせて頂きます）

ご不明な点は当団まで T03-5621-8921 Eメール toiawase@liaj.or.jp